



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 日比谷総合設備株式会社

コード番号 1982 URL <https://www.hibiya-eng.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 長裕

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部 IR・広報室長 (氏名) 諏訪 光悦 TEL 03-3454-2720

四半期報告書提出予定日 2021年11月5日 配当支払開始予定日 2021年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	33,291	4.4	3,391	193.9	3,699	135.8	2,743	159.7
2021年3月期第2四半期	31,891	11.6	1,153	—	1,568	—	1,056	—

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 3,059百万円 (24.8%) 2021年3月期第2四半期 2,452百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	114.87	114.38
2021年3月期第2四半期	44.29	44.06

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	81,160	64,523	77.6	2,644.24
2021年3月期	86,138	62,593	70.9	2,556.56

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 62,964百万円 2021年3月期 61,049百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2022年3月期	—	40.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	5.3	4,500	12.6	5,000	8.8	3,500	13.8	146.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	25,006,321株	2021年3月期	25,006,321株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	1,194,496株	2021年3月期	1,126,701株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	23,879,240株	2021年3月期2Q	23,847,914株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染症再拡大の影響から経済活動が制限されたこと等により厳しい状況が続きました。政府の経済対策やワクチン接種の進捗等により、経済活動に正常化の兆しが見られたものの、半導体不足や原材料価格の高騰が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、公共投資は高水準にあるものの、受注環境は厳しさを増しつつあり、的確に対応していく必要があります。

このような状況のもと、当社グループでは、「第7次中期経営計画」に基づき、アライアンスパートナーとの連携による脱炭素・省エネ事業での受注拡大、DX推進による現場施工管理の効率化等に取り組むとともに、ワークライフスタイル変革に向け健康増進・休暇取得施策を推進しました。営業戦略・技術戦略の推進、ガバナンス強化・企業価値向上に向けた組織体制の見直しにも取り組みました。なお、新型コロナウイルス感染症対策としては、時差出勤やテレワークの推進、職場での感染症対策の徹底に継続的に取り組んでいます。

以上のような取り組みの結果、受注高につきましては、新型コロナウイルス感染症による営業活動への影響が前年度に比べ縮小したことから、314億93百万円（前第2四半期連結累計期間比3.2%増）となりました。

売上高につきましては、前期繰越の大型案件の完成が集中したことなどにより増加し、332億91百万円（前第2四半期連結累計期間比4.4%増）となりました。

利益につきましては、増収による利益増に加え、原価低減施策の実施や大型工事での施工効率化などにより利益率の改善が図られ、営業利益は33億91百万円（前第2四半期連結累計期間比193.9%増）、経常利益は36億99百万円（前第2四半期連結累計期間比135.8%増）となりました。また、政策保有株式の売却等により特別利益を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億43百万円（前第2四半期連結累計期間比159.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの総資産は、811億60百万円（前連結会計年度末49億77百万円減少）となりました。その内訳は、流動資産578億12百万円（前連結会計年度末比50億76百万円減少）、固定資産233億48百万円（前連結会計年度末比99百万円増加）であります。

総資産減少の主な要因は、前連結会計年度末より、受取手形・完成工事未収入金等が59億58百万円減少したためであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの負債総額は、166億37百万円（前連結会計年度末69億7百万円減少）となりました。

負債減少の主な要因は、前連結会計年度末より、支払手形・工事未払金等が51億26百万円減少したためであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの純資産は、利益剰余金が17億49百万円増加したことなどにより645億23百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。業績予想の修正につきましては、本日（2021年11月5日）公表いたしました「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,399	27,727
受取手形・完成工事未収入金等	26,340	20,381
有価証券	5,501	6,001
未成工事支出金等	810	1,137
その他	840	2,567
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	62,888	57,812
固定資産		
有形固定資産	590	609
無形固定資産	182	153
投資その他の資産		
投資有価証券	17,751	17,839
その他	5,165	5,083
貸倒引当金	△441	△338
投資その他の資産合計	22,476	22,585
固定資産合計	23,249	23,348
資産合計	86,138	81,160

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,539	8,413
未払法人税等	1,535	687
未成工事受入金	532	693
賞与引当金	2,005	738
完成工事補償引当金	153	113
工事損失引当金	326	226
その他	3,342	2,965
流動負債合計	21,434	13,837
固定負債		
退職給付に係る負債	1,244	1,204
その他	865	1,595
固定負債合計	2,110	2,800
負債合計	23,545	16,637
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,753	5,753
資本剰余金	6,028	6,028
利益剰余金	46,181	47,930
自己株式	△2,359	△2,461
株主資本合計	55,603	57,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,909	6,133
退職給付に係る調整累計額	△463	△420
その他の包括利益累計額合計	5,446	5,713
新株予約権	177	144
非支配株主持分	1,366	1,414
純資産合計	62,593	64,523
負債純資産合計	86,138	81,160

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	31,891	33,291
売上原価	26,987	26,030
売上総利益	4,903	7,261
販売費及び一般管理費	3,750	3,870
営業利益	1,153	3,391
営業外収益		
受取利息	17	12
受取配当金	307	199
その他	91	99
営業外収益合計	416	311
営業外費用		
支払利息	0	1
その他	1	2
営業外費用合計	1	3
経常利益	1,568	3,699
特別利益		
投資有価証券売却益	—	137
貸倒引当金戻入額	—	102
特別利益合計	—	240
特別損失		
投資有価証券評価損	—	14
特別損失合計	—	14
税金等調整前四半期純利益	1,568	3,924
法人税、住民税及び事業税	66	602
法人税等調整額	441	568
法人税等合計	507	1,171
四半期純利益	1,061	2,753
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,056	2,743

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	1,061	2,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,348	262
退職給付に係る調整額	42	43
その他の包括利益合計	1,390	306
四半期包括利益	2,452	3,059
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,336	3,010
非支配株主に係る四半期包括利益	115	49



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。